

聖霊降臨節第十三主日礼拝

《主日朝礼拝式次第》

【入祭の部】

前 奏（黙祷）
「たたえよ。王なるわれらの神を」
（讃美歌 21 の 14 番）
J.L.アーダム作曲

あいさつ
讃 美 讃美歌 21/467 番
開会の祈り
交 読 詩 篇 詩編 119 篇（メム）

【第一部 み言葉の礼拝】

聖 書
✦出エジプト 17 章 5～13 節
✦詩編 106 編 28～33 節
（旧約 P.46、新約 P.165）
応 答 唱 讃美歌 21/46 番
教 話 井上隆晶牧師
『日没まで上げられた手』
使 徒 信 条

【第二部 聖餐礼拝】

奉 献 讃美歌 21/81 番
教会の祈り（連祷）
平和の挨拶
讃 栄 讃美歌 21/83 番
主のいのり
陪 餐

【応答と派遣と祝福】

讃 美 讃美歌 21/549 番
感謝の献物
栄光の讃美 讃美歌 21/24 番
祝福の祈り 井上隆晶牧師
後 奏（黙祷）
「われらの主こそは」
（讃美歌 21 の 16 番）坂本日菜作曲

【本日の礼拝奉仕者】

司式補佐 澤田昌人
奏 楽 鹿野幸枝
献金当番 黒澤 巖
受付当番 小渕公子

【本日の予定】

◇教会学校（朝 9 時 30 分）
・お話し：井上万里子
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈禱会（礼拝後）
◇教会学校教師会（礼拝後）

【今週の教会での集会のご案内】

◇朝の祈り
・9 月 2 日（火）午前 9 時
・9 月 5 日（金）午前 9 時
◇英会話グループ
・お休みです。

【次週主日 9 月 7 日のご案内】

◇教会学校礼拝（午前 9 時 30 分）
・お話し：澤田真弓
◇主日朝礼拝（午前 10 時 30 分）
・聖 書
✦出エジプト 16：15～22
✦ヨハネ 6：48～56
・教 話 井上隆晶牧師
『天からのパン』
・讃美歌 21 56、46、72
・交読詩篇 詩編 119（ヌン）
・司式補佐 屋宮英男
・奏 楽 飯田雅子
・献金当番 ウィル・P
・受付当番 小坪英恵
◇讃美歌練習（礼拝後）
◇合同祈禱会（礼拝後）
◇定例役員会（午後 1 時）

聖 句

「モーセが手を上げている間、イスラエルは優勢になり、手を下ろすと、アマレクが優勢になった。」

（出エジプト記 17 章 11 節）

【諸報告・個人消息】

- ①《今週の井上牧師の予定》：1 日（月）午前 9 時 30 分「大宮保育園お誕生日会」、3 日（水）午後 2 時「大阪 YWCA 聖書を学ぶ会」
②《9 月の教会行事予定》
■9 月 3 日（水）午後 2 時「大阪 YWCA 聖書を学ぶ会」参加費 500 円
■9 月 7 日（日）午後 1 時「定例役員会」
■9 月 15 日（祝・月）「教会学校日帰りキャンプ」
■9 月 16 日（火）午前 10 時「心の病の勉強会」
■9 月 29 日（月）午後 1 時 30 分「シャロン千里礼拝」
③夏期特別献金を献げましょう。献金目標は 16 万円です。皆さんのご協力をお願いします。
④【祈禱課題】
●新しい礼拝堂を建築するため。
●ウクライナとガザの戦争被災者のため。
●拘留所・刑務所にいる兄弟と家族のため。
●子どもたちの健康のため。
⑤【先週の集会統計】

日	集 会	男 子	女 子	大 人	計	礼拝献金
24	CS 礼拝	0	1	6	7	¥1,850
	集 会	男	女	子 ども	計	礼拝献金
24	朝の礼拝	9	16	5	30	¥19,302
26	朝の祈り	3	3	—	6	
29	朝の祈り	3	4	—	7	

- ⑥【8/24 の献金報告】
[月定] 小渕公子（計 10,000 円）[感謝] 小坪英恵（計 3,000 円）[互助] 屋宮英男、山千代誠子（計 2,000 円）



【先週の説教要旨の続き】

「アブラハムの神、イサクの神、主である。あなたが今横たわっているこの土地をあなたとあなたの子孫に与える。あなたの子孫は砂粒のように多くなり…地上の民族はすべて、あなたとあなたの子孫によって祝福に入る。」（28：13～14）これは彼の祖父アブラハムに与えられた祝福の言葉と同じです。彼がアブラハムの祝福を受け継ぐ者となるからです。さらに「見よ、わたしはあなたと共にいる。あなたがどこへ行っても、わたしはあなたを守り、必ずこの土地に連れ帰る。わたしは、あなたに約束したことを果たすまでは決して見捨てない。」（28：15）と約束されました。自分は罪を犯して実家を追い出されたが、そんな自分を神はご自分の家に迎え入れてくださった。家の門は閉ざされたけれども、神の家の門は開いていて、私を温かく迎え入れてくださることに気づいたのです。本来なら、父親や兄をだまして祝福を奪うという神に対する大罪を犯したヤコブは祝福されないはずですが。しかし神はそんなヤコブを祝福します。それは祝福というのは、一方的に神の憐みによって与えられるものであって、人間の正しさや罪深さとは関係ないことを教えているのです。それはまた、祝福とは人間がどんなに策略や力を用いても手に入れることの出来ないものであることも教えているのです。
この天と地を結ぶ階段こそイエス・キリストのひな型でした。イエス様はこう言われました。「もっと偉大なことをあなたは見ることになる。…天が開け、神の天使たちが人の子の上に昇り降りするのを、あなたがたは見ることになる。」（ヨハネ 1：51）彼こそ天国へ上るための唯一の階段です。彼だけが天から地に来た方だからです。このキリストを通してあらゆる祝福が私たちに降ってきますし、私たちはキリストを通して神に近づくのです。教会は今も、天国への階段があり、神の家としてすべての罪人を受け入れ、祝福を与えます。